

白杵市 施策評価シート
(令和2年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	上下水道工務課	小長範幸	2660

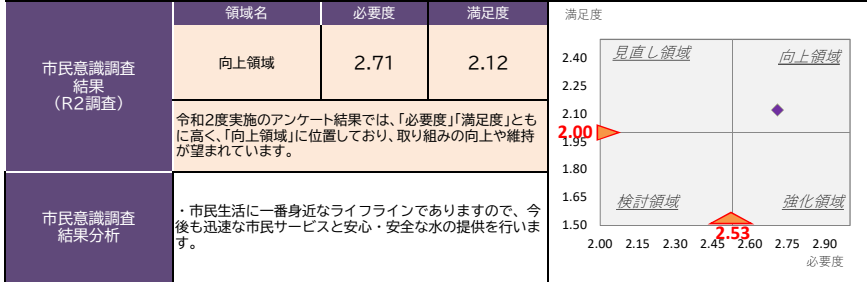
コード	VI-18-42	施策名	安全な水の管理・提供
施策の 方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する		
まちづくり の方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らし(社会基盤)		
5年後の めざす姿	安心・安全な水を持続的・安定的に供給しています。水道施設の老朽化や地震、大雨、落雷などの自然災害に対応するため、計画的に水道施設の更新を行うとともに、漏水などのトラブルが発生した場合には迅速に対応できる体制の構築をめざします。		
施策の 内容	<ul style="list-style-type: none"> 施設や管路等の台帳整備 水道施設や老朽管の更新(耐震化)事業 水道管路の漏水調査 地域の簡易水道や小規模水道施設の統合及び支援 		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
有収率		料金徴収の対象水量÷浄水場より水道管に送った水量×100(%)	目標	割合	86.3	87.0	87.8	88.5	89.3	90.0
			実績							
			達成率							
配水池の耐震化率		各配水池のなかで耐震性がある配水池の割合	目標	割合	17.9	18.5	19.1	19.8	20	21.0
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							

指標の分析
老朽管更新事業については、他事業との関連より一部未着手となり、水道施設等更新事業については、計画どおり事業着手しましたが諸事情により一部来年度へ繰り越しになりました。また、水道管路の漏水調査については、計画通り実施するとともに調査に基づいた漏水修繕工事も順次実施することが出来ました。地区経営の小規模給水施設支援事業についても計画通り実施し、安定した水の供給を継続することができました。

<市民意識調査結果>



<次年度以降の課題>

令和3年度以降の課題
水道施設及び水道管の更新(耐震化)事業は、アセットマネジメントの更新計画をふまえて財源の確保が必要です。また、民営簡易水道等については、各地区との協議を行い統合や支援方法等の検討を行う必要があります。また、小規模給水施設整備事業においても、整備計画を基に各地区と協議を行い整備を図ります。

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の 重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長 評価	公共 5 ヵ 年	他の 関連 施策 コード
				R1年度 実績	R2年度 実績	R3年度 見込み			
1	上水道老朽管更新事業	上下水道工務課	○	40,200	53,652	55,288	重点継続	○	
2	水道施設更新(耐震化)事業	上下水道工務課	○	23,568	43,892	152,494	重点継続	○	
3	水道施設更新(耐震化)事業(井村配水池)	上下水道工務課	○	-	-	44,600	重点継続	○	
4	水道管路漏水調査	上下水道工務課	○	2,845	3,850	4,000	継続		
5	小規模給水施設整備事業	上下水道工務課	○	5,500	3,080	-	継続	○	
6									
7									
8									
9									
10									
合計				72,113	104,474	256,382			

<施策の今後の展開～担当課長評価>

進捗状況	課長評価
概ね順調 計画的な水道施設の更新・耐震化事業の実施に努めるとともに、経営基盤の強化を図るための経営戦略に基づき水道事業の健全な経営に向けた取り組みを実施する必要があります。	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開～内部評価(内部検討会)> ※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和4年度 実施予定	-

<白杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<白杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--